

# 学級会を開こう“2”（実践編）！

～充実した楽しい学級生活づくりを目指して～

平成24年10月15日発行

今回は、前号に引き続き、「学級会の開き方」について紹介します。

## 1 学級会を始めましょう！

### 学級会の流れ

- ① はじめの言葉
- ② 司会（議長）グループの紹介
- ③ 議題と提案理由の発表
- ④ 話合いのめあてと柱の確認
- ⑤ 話合い
  - ・話合い（1）－ 柱1
  - ・話合い（2）－ 柱2
  - ・話合い（3）－ 柱3
- ⑥ 決まったことの発表
- ⑦ 先生の話
- ⑧ おわりの言葉

### 【司会（議長）グループ】

司会（1名） 副司会（1名） 黒板書記（1～2名）  
 ノート書記（1名）※中学校では、取り扱う題材の内容によっては、別に議長を設けるようにします。

- ・低学年では、当初は、教師が司会や記録の役割を受け持ち、話合いの進め方を理解させます。その後、役割の一部を子どもに任せ、教師が助言を与えながら、話合いの進め方を、実践を通して身につけさせます。
- ・司会グループは順番で行い、全員が経験できるようにします。

- ・今日の話合いのめあては何かを押さえます。話合いが横にそれる、進まない際には、ねらいや提案理由にもどってから再度話合いを進めるようにします。
- ・今までに決まっていることを押さえます。また、柱が複数ある場合には、話し合う順番を伝えます。

### 【話合い】 学級経営講座19「学級会を開こう」参照 「意見を出し合う」⇒「比べる」⇒「決める」

- ・「比べる」段階に時間をかけてじっくり話し合うことが重要です。質疑応答や説得を通して、互いの意見のよさや課題について話し合い、折り合いを付け、新たな発想を見いだして、集団としての意見をまとめる集団討議にじっくり取り組みましょう。



グッズを工夫した板書例

## 2 計画委員会による運営を進めましょう！

### 計画委員会の活動

### 計画委員会＝司会グループ＋提案者＋先生（例）

学級会の成否は、事前の活動で決まるといっても過言ではありません。次のように一連の指導過程を明確にし、共通指導できるようにしましょう。

- 切実感のある議題を選定する。
- 決めなければならないことを洗い出す。
- 子どもたちに任せられることを見極める。（子どもたちの自治的な活動の範囲外の活動は教師が決め、子どもたちに決定を任せ切れることのみを選定する。）
- 提案理由や学級会で取り上げる話合いの柱を検討し、活動計画を作成する。
- 役割を分担し、合意形成までの話合いの見通しをシュミレーションする。



① 「問題発見」と提案への呼びかけ



② 議題案の提案



③ 本時の活動計画の提案



④ 学級会の進行



⑤ 事後の活動

- ・ 自治的活動のスタートは、自発的な生活問題の発見から！

子どもたちに＜生活上の問題に気付く力＞を育成することが大切です。

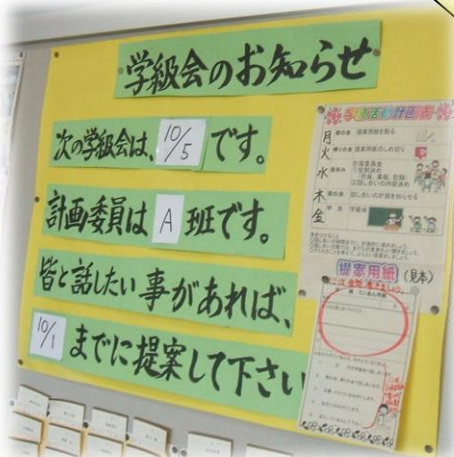
そのためには、学級会で話し合い、解決する経験を積み重ねることが重要です。

【板書や掲示を工夫しましょう。】

- ・ 子どもたちの意見の出し合いを可視化し、それらをは話合いの流れに即して操作化し、合意形成（収束）までの流れが分かるように構造化することも大切です。

- ・ 学級会で決まったことを実行させることが大切です。みんなで決めたルールを守らせる。みんなで立てた集会計画にしたがって、協力して活動させ成功させるなどです。

担任は、子どもたちの活動を見守り、見届け、必要に応じて指導し、よさや頑張りを積極的に評価することが大切です。



学級会のお知らせ例



### 3 こんな議題で学級会を開こう！

話し合う内容 (解説書 小 P36)

- 「楽しい学級にするための様々な内容」
- 「集会活動の計画」
- 「充実した学校生活を送るためのきまりや創意工夫」
- 「代表委員会などへの学級としての意見の提案」 など

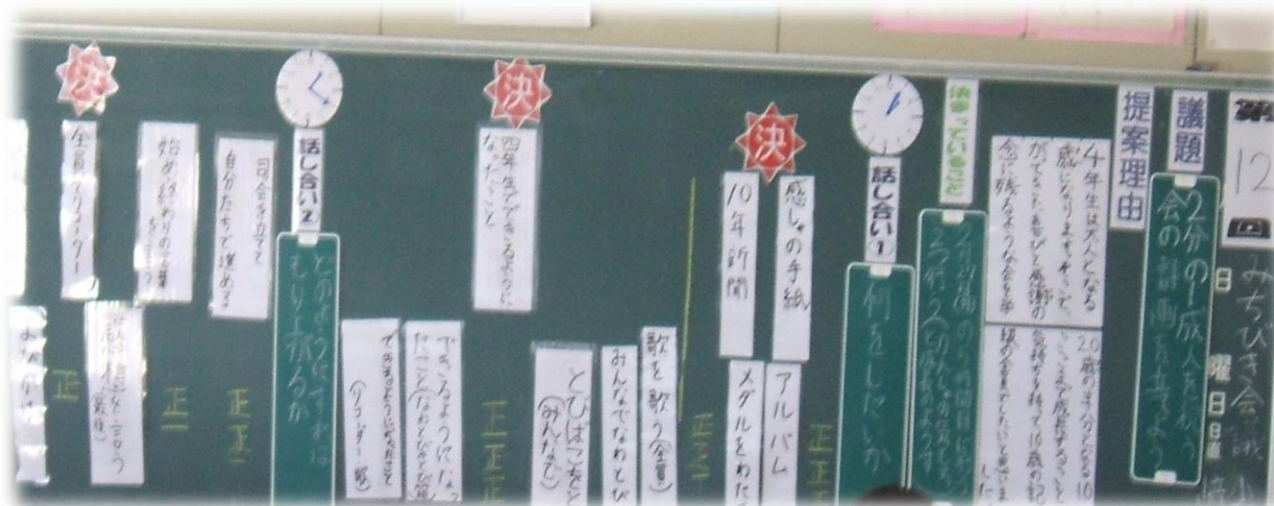


#### 議題の例

- 「学級の係を決めよう」
- 「みんなで遊んで仲良くなろう作戦」
- 「スポーツ集会の計画を立てよう」
- 「クラスの歌をつくろう」
- 「楽しい給食大作戦」
- 「七夕パーティーの計画を立てよう」
- 「文集づくりの計画を立てよう」
- 「二分の一成人式の計画を立てよう」
- 「雨の日の楽しい活動を考えよう」
- 「思い出カルタをつくろう」
- 「音楽会を終えて、みんなのがんばりをたたえる会を開こう」
- 「学級のお別れ会の計画を立てよう」



背面黒板を利用した学級活動コーナー例



話し合い終了時の板書例

<参考資料等> 「視学官・教科調査官の【講義ノート】『自治的な話し合いの充実』」  
杉田 洋 (国立教育政策所教育課程調査官) 内外教育 2012年9月18日号  
「やき先生の特別活動講座『学級会で子どもを育てる』」  
宮川 八岐 (國學院大學人間開発部教授) 文溪社  
「白岡市立菁莪小学校の実践」を参考にさせていただきました。